

☆☆☆ 安心安全な環境作りのために ☆☆☆

◆お家の人へのお願い ～「家族の所在をはっきり」～

◎「〇〇に行ってきます」「ただいま」など、家族間で所在を明確にする習慣づくりを

- ・お子さんと一緒に通学路の危険箇所を確認するなど、「大人の目が届きやすい道」「不安なところ」等の対応について家族で相談をしましょう。
- ・不要な外出をしない。特に夜間は外出をしないこと。どうしても必要な場合は、家の人と一緒に出かける。習い事などで外出する際は、一人きりになることがないように送迎を行うなどご配慮ください。

◆児童への指導 ～防犯意識を高める～

◎一人登下校区間100m以内の安全を高める。

- ・安全マップをもとに、スクールバス運転手と連携してバスの乗降場所を変更する。
- ・登下校はもちろん、外出するときは複数で行動する。
- ・知らない人から声をかけられても「すみません」「わかりません」と言って近づかない。
- ・しつこく声をかけてくる場合は、大声で助けを求めることができるために、普段の授業でしっかりした声で話す指導を行う。

○不審者に声をかけられたり、見かけたりした場合は、すぐにお家の人、学校、警察に知らせる。
(毎朝、学級朝会の際に、不審者情報などを聞き取る場をもちます。)



今後も学校では、子供たちの安心安全のため、上記のように指導を継続していきたいと思えます。子供たちの安心安全な環境づくりのために、セーフティネットの「網の目」をより細かにしていく必要があります。朝、家を出るときは、玄関先まで出て、あいさつをして見送る、ご近所同士で声を掛け合って子供たちを見守るなど、安心安全な環境作りにご協力くださいますようお願いいたします。また、長期的な安全が確保できるよう、関係機関とも協力しながら、対応して参ります。



平成30年5月17日
加茂市立須田小学校
校長 内山 晋